

# 市 認 協 ニ ュ ー ス

2015年 1月発行

VOL. 4

\*市原市認知症対策連絡協議会ニュース\*

平成 26年 10月 16日、市原市役所にて第 5 回例会が行われました。ミニ講演会、分科会で話われたことについて報告致します。

**\*ミニ講演会\*** 配食サービスを通じた認知症についての取り組み

(株)セブンイレブン・ジャパン 市原地区ディストリクトマネージャー 土肥貴司氏

セブンイレブンができる事として、地域の拠点、インフラとしての機能・役割、地域の見守り・サービスを進行・CSV (企業による経済利益活動と社会課題の解決を両立させること) の視点がある。

セブンイレブンでは、店舗での対応、お金・商品のやりとり、24 時間年中無休営業に伴う安心、配達先では見守り (商品は必ず手渡し)、ケアマネさんとの連携などが実際に行われており、認知症を含む高齢者に愛されるセブンイレブンを目指している。

今後は食の不自由の解決 (包括支援センターと連携)、高齢者支援 (自治体、連絡協議会との協働)、シニアの雇用促進 (介護予防事業) を進め、高齢者の生活を地域のネットワークで総合的に支えたいと考えている。



**【市原市における新しい地域包括ケアシステム】**

市原市役所 高齢者支援課 亀山氏

団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を、市原市でも実現すべく取り組みを開始しています。

標準的な認知症ケアパスを作成、普及させ、認知症の方に対し、どの時点でどの様な支援ができるかを本人も含め、進められるようにしたいと計画をすすめています。

**【千葉県オレンジ連携シート】**

市原市認知症対策連絡協議会 小沢義典会長

ご存じの方も多いと思いますが、千葉県では、認知症の方に対し、症状の進行に応じて適切な治療やケアが継続して行われるよう、医療・介護・福祉等の多職種が連携しながら円滑に支援を進めるための情報共有ツールとして「千葉県オレンジ連携シート」が作成されています。

「千葉県オレンジ連携シート」には、様々な専門職が互いに、何をして欲しいか、どうして欲しいかなどを具体的に記載する事が出来ます。どの職種からも発信可能です。市原市では十分にひろまっていけないのが現状。2 月に講演会を行い、かかりつけ医にも情報提供し、受診の際に患者様にシートを持参して頂き、スムーズな診療につなげていけるような流れを作っていきたいと思っています。

マニュアルは県のホームページをご参照ください。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/shien/ninchishou/orangesheet/orengesheet.html>



【医療部会】

認知症を早期発見し、専門の医療機関へと繋げていく為の具体案について話し合われました。辰巳・大厩地区をモデルに作成された地域包括ケアシステムのためのネットワーク図と各機関（歯科医院・薬局、コンビニ・スーパー、保健センターなど）むけのチェックシートの試案をもとに、問題点や改善点、具体的な活用方法などについて熱い議論が展開されました。

個人情報の問題は、保護条例における規定を熟知し、慎重に対応を進めていく必要があると考えられました。また、窓口をどこに設定するのが良いのか、対象人数や件数が増加した場合、地域包括支援センターのみでの対応が可能かどうか。具体的に案をすすめていく上で拠点となる場所の選定やマンパワーの確保なども今後の課題として挙げられました。チェックシートに関しては試案をもとに各機関で話し合っ頂き、次回追加・修正などを行っていく運びとなりました。

認知症チェックリスト(宅配時)

チェック項目	チェック欄
① 郵便受けに郵便物がたまっている。	<input type="checkbox"/>
② 訪問しても家から出てこない。	<input type="checkbox"/>
③ いつも同じ服装をしている。	<input type="checkbox"/>
④ 注文したことを忘れてしまう。	<input type="checkbox"/>
⑤ すぐに怒る。大きな声出す。	<input type="checkbox"/>
⑥ 何度も同じことを聞く。話のつじつまが合わない。	<input type="checkbox"/>
⑦ ゴミが捨てられず溜まっている。	<input type="checkbox"/>
⑧ 支払いに滞りがある。	<input type="checkbox"/>

もの忘れチェックリスト(一般店頭)

チェック項目	チェック欄
① 同じものを何度も、もしくは大量に購入する。	<input type="checkbox"/>
② 小銭を持っているのに使わずに紙幣でお支払いをする。	<input type="checkbox"/>
③ 会計時に適当なお金を支払うことができない。または、支払いに時間が掛かる。	<input type="checkbox"/>
④ いつも同じ服装をしている。	<input type="checkbox"/>
⑤ すぐに怒る。大きな声出す。	<input type="checkbox"/>
⑥ 同じことを何度も聞く。話のつじつまが合わない。	<input type="checkbox"/>
⑦ 服装や髪型に乱れがある。	<input type="checkbox"/>
⑧ 支払を忘れ、帰ろうとしてしまう。	<input type="checkbox"/>

【施設部会・サービス事業所部会・地域部会】

新しい試みとして、3部会合同で、市原市地域包括支援センター5か所、計11圏域のグループに分かれワークショップを行いました。今回は既存・新規問わず、また福祉分野にとどまらず、広く社会一般の資源も対象に取り上げ、各地域毎に、模造紙に整理をし、マップを作成、発表をしました。次回は今回取り上られた資源をどの様に工夫し、活用する事が出来るかを具体的に検討していく予定です。市原市における新しい地域包括ケアシステムの構築に向けて邁進すべく、次回も活発に意見が交わされる事が期待されます。

地区	市原東・辰巳台
名称	民生委員、町会(長)
やっていること	・地域の高齢者の見守り ・高齢者内題への取り組み、 宅訪問の積極的な連携
工夫できそうなこと	・引継ぎの連携強化と協力 ・この地区の民生委員さんたちは とても熱心で心強い存在!!



～次回例会のお知らせ～

第3回総会 平成27年4月19日(日) YOUホール  
第7回例会 平成27年7月23日(木)

発行者：市原市認知症対策連絡協議会

連絡先：[ichininkyo@gmail.com](mailto:ichininkyo@gmail.com)

ホームページ：<http://ichininkyo.grupo.jp>